

産業能率大学 情報マネジメント学部

コンテンツプロデュース	履修年次	2	
	単位	2	
川野邊 誠	配当期	後	
	授業方法	演習 / LIVE型	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>授業は、講義と演習で構成される。まず、短時間のワークを繰り返し行うことで、アイデア(手段)創出に必要な「やわらか頭」を作る訓練を積む。その上で、アイデアを企画に落としこむ能力を鍛える。講義では、企画に必要な知識を学び、演習で知識を実践し、知恵に転換する。演習は全てフレームワーク(ひな形)化されているため、企画初心者でも安心して取り組むことができるよう、工夫している。</p> <p>なお、本科目を受講するだけでは発想力や企画力を身に付けることはできない。豊かな発想やヒットする企画を生み出すためには、様々な物事に興味を持ち、日々観察するという日頃の努力が必要である。広い知識や経験が、プロデュースや企画、アイデア創出にとっていかに重要であるかを受講生自らが演習を通して実感し、日々様々なことを観察するクセを身に付けることも本科目の重要な目的の一つとなる。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・企画者に求められる「様々な視点」に立って物事を考えることができる。 ・発想を企画に落とし込むことができる。 ・企画内容を客観的かつ論理的に価値判断し、人にわかりやすく伝えることができる。 ・日常生活における様々な情報にアンテナを張る習慣を身につけ、今後の企画立案に役立てることができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業外学習における演習の成果、総合演習、および、個人振り返りレポートによって学習成果を総合的に評価する。また、毎回の授業でアイデア発想、および、企画のトレーニングを行うことから全出席を基本とする。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	プロデューサの心得	8	概念の掛け合わせでアイデアを生み出す
2	企画の基本的な考え方	9	ターゲットの設定
3	マインドマップによる情報整理	10	コンセプトの決定
4	企画の目的設定	11	総合演習(企画についての検討)
5	企画の可視化と自己評価	12	総合演習(企画書の作成)
6	アイデアの素を増やす	13	企画講評(前半)
7	概念の加算、減算でアイデアを生み出す	14	企画講評(後半)